



「神戸ならではの特別な時間、を体験できるプログラム

「おとな旅・神戸」

お約束は、ワンランク上の「まち感覚」です。

— 第3弾追加販売、2つの新プログラムをリリース！ —

2020年2月12日(水)12:30～ 予約受付開始



「おとな旅・神戸」実行委員会(神戸観光局、兵庫県、神戸商工会議所ほか)は、「神戸らしさ」を存分に堪能できる「特別感」のあるまち歩きや体験といったプログラムを展開する「おとな旅・神戸」にて、第3弾となる新登場のプログラムの追加申し込み受付を、2020年2月12日(水)12:30より開始いたします。

第3弾追加発売にて新登場するプログラムには、天皇杯 JFA 第99回全日本サッカー選手権大会初優勝を飾った「ヴィッセル神戸」のホームスタジアムを訪れる特別プログラムや、昨年5月に兵庫県立美術館内に OPENした常設展「Ando Gallery」を起点とし、神戸・淡路の安藤建築を特別な案内でめぐるバスツアーをご用意いたしました。

「おとな旅・神戸」では、みなさまの心に残る神戸での体験をご提供いたします。

是非、ご取材賜りますようお願い申し上げます。

1. プログラム概要

● 新登場！2プログラム2日程をご用意



©VISSEL KOBE

©VISSEL KOBE

● 第3弾追加発売2プログラムは先着申し込み

- 「ヴィッセル神戸」メインスタジアム【ノエビアスタジアム神戸】バックヤードツアー
- 安藤建築が生み出す【神戸・淡路】のまちと環境、そして再生

2. 参加申し込み方法

「おとな旅・神戸」公式サイト もしくはお電話にて 申し込みまたはエントリーをお願いいたします。

なお、先着申込受付のプログラムは、定員となり次第、締切とさせていただきます。

- 「おとな旅・神戸」公式サイト:<https://kobe-otona.jp/>より申し込み画面にて予約・決済
- 電話(「おとな旅・神戸」運営事務局:078-599-7110)にて申し込み 平日 9:30～18:00)

3. 申し込み受付開始日

● 2020年2月12日(水) 12:30～(先着受付制)

写真はイメージです。

本件リリースに関するお問い合わせ先

「おとな旅・神戸」実行委員会事務局(神戸観光局内) TEL: 078-262-1916 FAX: 078-230-0808

参加申し込みに関するお問い合わせ先

「おとな旅・神戸」運営事務局

TEL: 078-599-7110 FAX: 078-332-2506 (平日 9:30 - 18:00)

「おとな旅・神戸」公式サイト: <https://kobe-otona.jp/>

プログラム例

神戸の
スタジアムを
より身近に

「ヴィッセル神戸」メインスタジアム [ノエビアスタジアム神戸]バックヤードツアー

44

神戸を本拠地とし、1995年に設立され、25周年をむかえた「ヴィッセル神戸」。2020年1月1日(水)に行われた天皇杯 JFA 第99回全日本サッカー選手権大会にて、初優勝を飾りました。そんな「ヴィッセル神戸」のホームスタジアムである[ノエビアスタジアム神戸]は、サッカー史の中で数々の国際試合が開催された神戸市立中央球技場を2002年FIFAワールドカップ日韓大会開催の際に新しく建て替えられたハイブリット芝の国際級球技専用スタジアムです。試合日でないからこそご案内出来るロッカールームや選手入場口などを楽天ヴィッセル神戸株式会社の皆様のご案内のもと、見学いたします。バックヤード見学を終えた後は、「ヴィッセルラウンジ」へ、特別な昼食をご用意しています。



©VISSSEL KOBE

開催日 ■ 2020年3月24日(火)
参加費 ■ 4,700円 (昼食・お土産付)
定員 ■ 25名(最少催行18名)
服装 ■ カジュアル、履きなれた靴

市民アドバイザー ■ 楽天ヴィッセル神戸株式会社の皆さん

行程 ■ 11:00 地下鉄海岸線 御崎公園駅改札口 集合
11:15 スタジアム見学ツアー
～ロッカールーム、選手入場口など、
スタジアムの裏側へご案内いたします。～
12:05 【ヴィッセルラウンジ】にて特別ランチ
～この日のためにご用意した昼食をお楽しみください～
13:00 [ノエビアスタジアム神戸]にて解散

建築で
生み出す
まちと環境

安藤建築が生み出す 【神戸・淡路】のまちと環境、そして再生

45

「新長田北部の震災復興計画」など神戸関連のプロジェクトをはじめ、数々の都市・地域・集客施設の開発を手掛け、都市・建築・まちづくりをキーワードに教育と研究を行う 武庫川女子大学教授 三好庸隆さんのご案内のもと、神戸・淡路の安藤建築の魅力に迫ります。旅のスタートは、「Ando Gallery」から。兵庫県立美術館内に2019年5月オープンしたギャラリーには、「建築家・安藤忠雄氏が生み出し続ける建築の写真・模型・スケッチの数々に加え、建築文化が広く紹介されています。兵庫県立美術館 蓑(みの)の館長にもお越しいただき、館の魅力を伺います。見学後は、バスにて淡路へ。安藤建築により再生された自然・環境の施設群[淡路夢舞台]では、普段は見学できない[国際会議場]会議室や、[百段苑]、[ウェスティンホテル淡路]内の「海の教会」を巡るスペシャルなガイドツアーを。夢舞台ツアー後は[本福寺水御堂]へ。平安時代から続く古刹に新たに建立された本堂は、仏教の原点となる蓮の中(地下)にございます。安藤氏設計による常識を覆す寺院建築を見学いたします。海沿いを走り、次に向かうのは、約100mの高低差を持つ急斜面に建ち、至るところで海を体感できる[TOTOシーウインド淡路]。数本の軸が突き刺さるような個性的なデザインの館内、ロビー・フロント・パブリックスペースをご案内します。安藤建築でつなぐ【神戸・淡路】のバスツアーに出かけてみませんか？



写真はイメージです。

開催日 ■ 2020年3月25日(水)
参加費 ■ 7,900円 (バス代・見学料・ご昼食・
写真集[淡路夢舞台]付)
定員 ■ 22名(最少催行13名)
服装 ■ カジュアル、履きなれた靴

市民アドバイザー ■ 三好 庸隆(みよしつねたか)さん
(武庫川女子大学教授/博士(工学)生活環境学部長・研究科長)

行程 ■ 9:50 [兵庫県立美術館]エントランス 前 集合
Ando Gallery鑑賞
11:50 [淡路夢舞台]にて
「環境創造型プロジェクトと安藤忠雄ワールド」
ガイドツアースタート！
12:20 ご昼食 ～瀬戸内の海鮮が自慢の
[海鮮料理きとら]にてご昼食をお楽しみください～
13:20 ガイドツアー再スタート
淡路夢舞台(展望テラス、百段苑、国際会議場)
本福寺・水御堂、TOTOシーウインド淡路
17:40 三宮駅周辺にて解散